

< 朝鮮高校生への差別を許してはならない >

— 「東京朝鮮高校生の裁判を支援する会」加入のよびかけ —

日本は教育に対する公費支出が少ないことで有名で、OECD31 か国中の最下位です。2010年4月に始まった高校無償化制度は、その改善に資するもので、各種学校である外国人学校もその対象とされ、すでに39校が指定されました。しかし、朝鮮高校10校のみ先送りが続き、安倍内閣が登場すると、2013年2月、最終的に朝鮮高校が除外されました。下村文科大臣は、「拉致問題に進展がないこと、朝鮮総連との密接な関係にあり、教育内容、人事、財政にその影響が及んでいること」をその理由としました。ちょっと首をかじげたくります。

国連社会権規約委員会での日本報告審査でも、朝鮮高校除外が取り上げられ、日本政府代表は、下村大臣と同じ理由をあげて説明につとめました。2013年5月に公表された審査後の「総括所見」では、朝鮮高校除外は差別にあたり、朝鮮高校生にも就学支援金制度が適用されるよう要求する、と勧告されました。日本政府の弁明は、国連ではまったく通用しなかったのです。

「朝鮮学校は、子どもたちに自分が誰であるかを教え、この地で朝鮮人として生きていく方法を教える唯一の学校です」(韓国・金明俊監督のメッセージ)。「生徒たちを政治的な人質として利用すれば、日本における朝鮮人差別をあおるだけです」(ジャパントイムス社説)。ヘイトスピーチと朝鮮学校差別とが重なって見えるのです。問われているのは、日本の中で生きていく子どもたちを等しく処遇できない、日本社会の姿勢なのです。

朝鮮高校生への理不尽な差別を撤廃するには、いまや日本の司法に訴えるほかありません。すでに、大阪、愛知、広島、福岡でも始まっています。法廷の場に立つ決意をした東京朝高生を支えることが日本の未来を切り拓くことと信じ、ここに力強い支援を広く呼びかけます。どうぞ、お力添えを!

2014年2月18日

東京朝鮮高校生の裁判を支援する会

【共同代表】 阿部浩己(神奈川大学教授) 坂元ひろ子(一橋大学教授) 田中宏(外国人学校ネット代表)

長谷川和男(「高校無償化」からの朝鮮学校排除に反対する連絡会代表)

【呼びかけ人】(2014年2月12日現在)浅倉むつ子(大学教員) 天野誠一郎(国立市在住) 荒木昭彦(弁護士) 荒牧重人(山梨学院大学教員) 有賀夏紀(大学教員) 池田幹子(「君が代・日の丸」不当処分撤回を求める被処分者の会・事務局) 石坂啓(漫画家) 石田貞(外国人学校・民族学校の制度的保障を実現するネットワーク埼玉代表) 井上輝子(元大学教員) 鶴飼哲(一橋大学教授) 内海愛子(恵泉女学園大学名誉教授) 遠藤真子(憲法を愛する女性ネット) 大山早苗(子どもと教科書を考える府中の会) 尾澤邦子(レイバーネット共同代表・ノレの会) 鐘ヶ江晴彦(東日本部落解放研究所理事長/専修大教授) 加納実紀代(元大学教員) 鎌田慧(ルポライター) 賀谷恵美子(共学ネット・さいたま) 小林緑(国立音楽大学名誉教授) 斎藤紀代美(朝鮮学校生徒を守るリボンの会代表) 坂本洋子(教育と自治・埼玉ネットワーク共同代表) 佐渡島啓(弁護士) 佐野通夫(大学教員) 重藤都(東京日朝女性のつどい代表) 設楽ヨシ子(ふえみん婦人民主クラブ共同代表) 嶋田和彦(朝鮮学校を支える会・埼玉) 園部守(神奈川高等学校教職員組合委員長、日朝学術教育交流協会事務局長) 高嶋伸欣(琉球大学名誉教授) 高橋哲哉(大学教員) 田中茂(チマ・チョゴリ友の会) 谷口滋(元東京教組委員長、元東京都同和教育研究協議会会長) 谷村明子(弁護士) 俵義文(子どもと教科書全国ネット21事務局長) 寺尾光身(名工大名誉教授) 坪田康子(ふえみん婦人民主クラブ共同代表) 東本久子(学校に自由の風を!ネットワーク) 鳥井一平(移住連事務局長) 長尾由美子(今、憲法を考える会) 永田浩三(ジャーナリスト・武蔵大学教授) 中野敏男(東京外国語大学教員) 中野宣子 難波宏(ロックンロール愛好家) 西澤清(元日教組副委員長、日本退職者協議会会長) 西中誠一郎(フリーランスジャーナリスト) 丹羽雅代(「高校無償化」からの朝鮮学校排除に反対する連絡会) 野平晋作(ピースポート共同代表) 馬場裕子(元都議会議員) 林明雄(全ての学校に高校授業料無償化を!練馬の会) 藤田裕喜(日・朝(朝・日)大学生友好ネットワーク元共同代表) 藤本泰成(フォーラム平和・人権・環境 事務局長) 堀純(部落解放同盟練馬支部長) 前田朗(東京造形大学教授) 松野哲二(府中緊急派遣村) 三宅晶子(大学教員) 村上克子(I女性会議共同代表) 村上克子(I女性会議共同代表) 森本孝子(平和憲法を守る荒川の会共同代表) 安田浩一(ジャーナリスト) 矢野秀喜(強制連行・企業責任追及裁判全国ネットワーク事務局長) 【順不同】

会員募集要項

●入会のお申込み

東京朝鮮高校生の裁判を支援する会では、個人・団体の会員を募集しています。個人会員の名前等は公表しません。団体会員については「賛同団体」として公表させていただきます。会員になって裁判を支えてくださる方は、下記の連絡先まで

- ① お名前・団体名
- ② 住所とメールアドレス(お持ちであれば)の2点をお知らせください。

●会費について

年間会費は、個人・団体ともに1口1000円。可能ならば複数口お願いいたします。会計年度は1月~12月です。下記のゆうちょ銀行振替口座までお振り込みください。

●ニュースについて

会員にはニュースを送付します。送付の方法は、原則としてEメールとなります。メールアドレスをお持ちでない方には郵送します。ご不明の点は、下記の連絡先までお問い合わせください。



東京朝鮮高校生の裁判を支援する会

HP アドレス / <http://mushokashien.blog.fc2.com>

E-mail / mushokashien@yahoo.co.jp

TEL/080-3930-4971 FAX/03-3819-0467

〒181-0003 東京都三鷹市北野3-9-34

ゆうちょ銀行 振替口座 00130-7-708271 口座名 朝高生裁判を支援する会・東京

他行からの振込は、〇九店 当座 0708271

【会員申し込み欄】以下をご記入いただき、会費をお支払いください。または、振込用紙にお名前住所メールアドレスを明記してお振込みください。

お名前・団体名

ご住所 〒

メール

会費(年間)は 口 ,000円

東京朝鮮高校生の裁判を支援する会

<http://mushokashien.blog.fc2.com>

お問合せ E-mail / mushokashien@yahoo.co.jp TEL/080-3930-4971 FAX/03-3819-0467